

西川町 議会だより

2023

No.126

10.16



第3回定例会……………	2頁
令和4年度のお金の使い方は…	6
10人の議員 が町政をただす……	8
議会の動き……………	19
知りたい！聞きたい！……………	20

9月22日（金）に西川小学校5年生が学校田の稲刈り作業を行いました。泥だらけになりながら、「頑張ろう！もう少し！」のかけ声を発し、収穫祭で食べる餅を楽しみに、みんなで頑張りました。



※上記二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

令和5年第3回定例会に提出された主な議案

【人事案、条例案等】

議案番号	件名	議案の主な内容
—	町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	委員当選者 古澤準一さん（海味）、岩本享子さん（岩根沢）、佐藤達郎さん（大井沢）、阿部あつ子さん（間沢） 補充員当選者 ①大泉みどりさん（入間）、②志田龍太郎さん（大井沢）、③高橋千鶴さん（吉川）、④黒田啓さん（海味） ※①～④は補充の順位
同意第4号	教育委員会委員の任命	近松和朗さんが令和5年9月30日をもって任期満了となるので引き続き任命する。
同意第5号	人権擁護委員候補者の推薦	高橋千鶴さんが令和5年12月31日をもって任期満了となるので引き続き推薦する。
議第48号	令和5年度産業振興複合施設整備工事請負契約の締結	令和5年度産業振興複合施設整備工事について、升川建設株式会社と請負契約を締結する。
議第49号	過疎地域持続的発展計画の一部変更	新たな事業を計画に加えるため、計画の一部を変更する。
議第50号	辺地に係る総合整備計画の変更	公共的施設の整備計画等を変更するため、計画を変更する。
議第51号	個人番号カード利用条例の設定	個人番号カードの利用に関し、必要な事項を定める。
議第52号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の設定	一般職の任期付職員採用制度を導入する。
議第53号	教育ローン「帰ってきてけローン」返済補助基金条例の設定	教育ローン「帰ってきてけローン」の返済補助に要する経費に充てることを目的とした基金を設置する。
議第59号	提案型住宅条例の設定	居住者が、希望した間取りで25年間居住することで取得できる町営住宅を設置する。

【令和5年度各会計補正予算】

議案番号	会計	補正の主な内容（▲印は減額）	補正額	補正後の予算額
議第54号	一般会計（第4号）	急を要する事務事業の経費 7797万円 主な補正 ・かんたん窓口のシステム導入経費 1042万円 ・町特産品のPR経費 1541万円 ・デジタルサイネージ看板設置 301万円 ・除雪機械の修繕費など 650万円 ・防災行政無線子局設備アンテナ修繕費・防寒着購入 267万円 その他 3996万円	7797万円	72億4803万円
議第55号	国民健康保険特別会計（第1号）	総務費 309万円	309万円	6億2574万円
議第56号	介護保険特別会計（第2号）	負担金、補助金等の確定による諸支出金 2583万円	2583万円	7億9555万円
議第57号	病院事業会計（第1号）	経費の組替え	—	7億6148万円
議第58号	水道事業会計（第2号）	工事請負費 433万円	433万円	1億5503万円
議第60号	一般会計（第5号）	令和6年度建設予定の町営住宅設計業務費など 496万円	496万円	72億5300万円

（万円単位表示にするため千円以下の端数を調整）

新たな町の特産品を

令和5年第3回定例会



▲銘水館の売場

第3回定例会が、9月1日から12日までの会期で開催されました。町からは人事案や一般議案、条例案、補正予算案など15議案が提出され、慎重に審議した結果、全て全員賛成で可決しました。議案の一覧と審議結果は3ページの表を参照してください。一般質問は10人の議員が23件について行いました。なお、令和4年度の各会計決算の認定については、本誌6ページから7ページをご覧ください。

今定例会における主な議案の詳細及び、議案に関する質疑の内容の一部を紹介します。

農業振興

問 農業振興費委託料1346万円がありますが、何の委託料ですか。

答 一つは町の特産品のさらなる販売を目指すために、消費者がどんなものを望んでいるのか、どんなものを欲しているのかを調査していくものです。もう一つは町内の農家の方、加工している方がより一層販売を促進するための対外的な販路を拡大するために、専門業者さんから商品開発に関するアドバイスを受けて、新たな商品を生み出す手助けになるような業務委託をするためです。

問 デジタルサイネージについて、どんな計画があるのですか。

答 国道沿いが一番目立つということ、町の東側の入り口の熊野に看板がありますがそこにデジタルサイネージを設置したいと考えています。今までの熊野の看板は別なところに設置します。

消防団

問 非常備消防団費として防寒着を購入するということですが、何着位で、また、その内容はどのようなになりますか。

答 冬期間、厳冬の中、地区内をパトロールしながら広報啓発していただく方の人数分ということ、5着×10部で50着購入します。新たにお渡しするもので、雪が降る前に支給します。

堅実な財政運営維持

令和4年度の一般会計、特別会計、事業会計の10会計について、決算特別委員会での審査を経て、9月12日の本会議で審議し、全会計決算を認定しました。決算報告の内容は町広報紙「NETWORKにしかわ10月号」で詳細に紹介されています。それを参照していただき、議会だよりでは、知っておくべき決算のポイントを紹介しします。

令和4年度 決算の ポイント

財政の指標などを確認

- ①標準財政規模 34億4449万円
一般財源の標準的な状態での規模を示す。
- ②財政力指数 0.221
財政基盤の強さを示す。
- ③経常収支比率 89.7%
比率が高いほど財政推進の硬直化が進んでいる。
- ④実質公債費比率 12.0%
公債比の水準で、健全な状態にある。
- ⑤将来負担比率 0%
実質的な負債の比率を示し、健全な状態にある。
- ⑥基金残高合計 32億4696万円
町の貯金。さまざまな基金がある。

歳入総額64億3806万円

- ①町税全体で、1755万円の増加
※固定資産税の減免措置終了による増
- ②地方交付税が1億4124万円の増加
※都市公園や地域おこし協力隊などの増
- ③国庫支出金が7827万円の増加

一般会計歳入の
ポイント

歳出総額60億127万円

- ①義務的経費が6447万円の減少
※臨時特別給付金の減など
- ②物件費が1億2981万円の増加
※ふるさと納税関係経費の増など
- ③災害復旧費が1億4798万円の減少
※豪雨災害に係る災害復旧事業費の減

一般会計歳出の
ポイント



▲決算審査意見書を町長に提出

町の財政状況
①一般会計歳入・歳出
町の独自財源である町税は、事業所得の増により個人住民税が増となり、企業業績の回復により法人町民税も増となりました。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金やデジタル田園都市国家構想交付金などの国庫支出金の増のほか、地方交付税、ふるさとづくり寄附金の増もあり、全体的に前年度を上回る結果となりました。

行政経費の節減と効率化を 町監査委員の決算審査意見【抜粋】

歳出面においては、豪雨災害等に伴う災害復旧事業費の減少などが見られたが、物価高騰対策事業や消防費及びクリーンセンターへの負担金といった補助費等の増加、水沢温泉館大規模改修事業や町営住宅整備事業など普通建設事業費が増加したことにより、全体的な増加となりました。

今後の財政運営
人口減少と少子高齢化が進む中において、取り組まなければならぬ課題も多く、財政運営については、今後とも厳しい状況が続くものと見込まれます。自主財源である町税については、増収対策の確かな賦課、徴収に努めるとともに、国、県に対しては、地方交付税など安定的な財政運営に必要な財源が確

保できるような、所要の措置を講じることが強く働きかける必要があります。

歳出については、今後も高齢者医療など社会保障費や社会インフラの老朽化対策など社会資本整備費の増加が見込まれるほか、現在も収束の見えない新型コロナウイルス感染症への対応や、頻発する自然災害の復旧など、想定外かつ突発的な支出を要する事態が考えられます。このことをふまえ、政策についてこれまで以上の選択と集中を図り、事務事業に関する点検や公共施設等の適正な管理など、行政経費の節減・効率化に一層努めてください。

西川町監査委員
高橋 俊夫

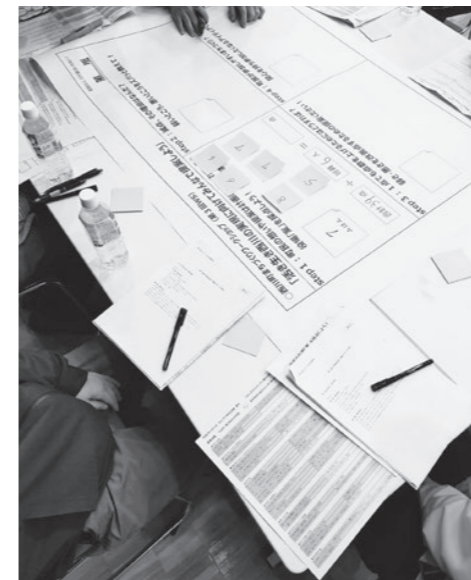
町民とつくった第7次総合計画

第4回臨時会が、8月8日に開催されました。町からは第7次西川町総合計画（基本構想及び基本計画）の策定について、財産の無償貸付、一般会計補正予算（第3号）が提出され、慎重に審議した結果、可決しました。ここでは、第7次西川町総合計画について議論された内容をいくつか抜粋してご紹介します。

令和5年 第4回 臨時会

議案番号	件名	議案の主な内容
議第45号	第7次西川町総合計画（基本構想及び基本計画）の策定	第7次西川町総合計画（基本構想及び基本計画）を策定する。
議第46号	財産の無償貸付け	中学校プール跡地の有効活用及び移住定住の促進を図るため、小笠原商事株式会社は無償で貸付けを行う。
議第47号	一般会計（第3号）	一般会計補正予算（第3号） 2179万円の増

（万円単位表示にするため千円以下の端数を調整）



▲第7次総合計画対話会

問 交流人口100万人を目指すと、仙台区や首都圏の富裕層や若年層などにターゲットを絞るとありますが、設備環境をどのように考えていますか。

答 今までは、合宿や登山客メインだったのですが、リッチ層や若い方が訪れる旅館やコテージを造るといのは旅館業者さん

第7次西川町総合計画 ターゲット

とってはかなりの労力や資金を伴います。町として新たな設備投資がしやすいような環境をできるだけ町のお金ではなく、国の事業を活用して進めていきます。

カヌーレジャージ構想
問 月山カヌーレジャージ構想、月山カヌーセンターの整備についてどのように考えていますか。

答 今年度自主設計を行なっています。「まねきの丘」の上段の一角に2階建ての交流スペースも兼ねそなえたカヌー艇庫を造ります。カフェやサテライトオフィスなど、カヌーを通じて西村山地の広域的な交流ができる箇所などを含めて自主設計を進めている段階です。

水田

問 農業分野で、水田に関しては労働力不足、継承者がいない、機械化が進まないという現状があります。西川町の稲作、水田を守っていく、耕作放棄地をできるだけ出さないことが必要ですが、水田についてはどのように考えていますか。

答 高齢化と耕作放棄地の問題は表裏一体のものと考えています。今年度、地域計画

を作っていきます。10年後の農業の地図を作る事業です。その中で、西川町の水田のあり方を考えていきます。

財産の無償貸付

契約
問 契約期間はあるのですか。プロポーザル方式で最優秀だったということですが、どういう点がよかったですか。

答 30年間ということとで協定を結んでいます。

問 プロポーザルで応募されたのは1社でした。契約内容が環境まで配慮されているということなどで判断しました。建物の管理は、事業者が行います。町では、入居、退去などに関わ

令和4年度のお金の使い方は

令和4年度の各会計決算の認定は、決算特別委員会（議長と議選監査委員を除く8人で構成）での審査に付託されました。
決算特別委員会は、9月1日から5日間にわたり各課の決算説明を受け、審査・採決を行いました。その主な内容を紹介します。



クマ

問 鳥獣被害対策の実施隊が28人とありますが、常時対応できる方は何人ですか。また、被害対策事業で捕獲した鳥獣の数は、クマ8頭、タヌキ1頭、ウサギ11羽です。

答 みどり共創課 鳥獣被害対策の実施隊28人の約半数の方は、常時活動できる状態にあります。鳥獣被害対策事業で捕獲した鳥獣の数は、クマ8頭、タヌキ1頭、ウサギ11羽です。

有害鳥獣



ふるさと納税パンフレット

問 個人版ふるさと納税の寄付額が増えています。ふるさと納税に係る必要経費の割合は、どのようになっていますか。

答 つなぐ課 経費全体の割合は、50%未満の49%台で抑えています。返礼品は、30%未満で、ルールに従って対応しています。その他の経費としては、ポータルサイト利用料、送料などの支出があります。

ふるさと納税

問 商工観光課 月山和牛モウモウまつりを11月に行いました。その後飲食店に対して、ブランド牛肉仕入代の1/2を補助し、5店舗が利用されました。今年度は期間の短いモウモウまつりをやめて、年間を通してブランド牛肉の仕入代補助を行い、利用店舗を増やして多くのみなさんがご利用できるように考えています。

問 月山和牛ブランド牛（月山和牛）の消費に関する支援はどうでしたか。

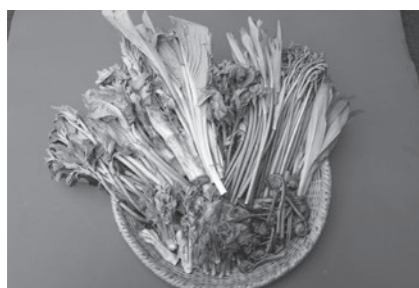
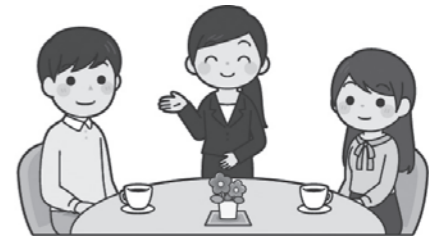


昨年モウモウまつりチラシ

答 つなぐ課 運営会社からの報告によれば、数組のカップルはできているという報告を受けています。また、マッチングシステムを使った取組みを行っていますが、利用された方1人が結びましたという報告がありました。

問 結婚推進事業として、セミナーや街コンなどが開催され、それぞれ数十人の参加がありました。その成果は、ありましたか。

結婚推進事業



山菜

問 西川町山菜王国推進協議会とはどのような団体ですか。

答 商工観光課 山菜の生産者・販売者を含めた9団体と事務局とで構成された団体です。山菜の園地を借り上げ、生産量の拡大・販売の拡充を図っています。

山菜王国



インターン作業終了後

問 地域おこし協力隊の委託料の支払いはどうなっていますか。

答 つなぐ課 地域おこし協力隊員9人のうち5人分は株式会社CASEへ委託しています。1人あたりの委託料は、報酬費280万円と経費200万円の合計480万円です。株式会社CASEには他に地域おこし協力隊インターン受け入れ業務及び地域おこし協力隊募集採用業務、インターンプログラム作成業務、起業人発案業務も委託しています。

問 現在、町内に管理が不十分な空き家「管理不全空き家」はどのくらいあって、危険性の状況をどう把握していますか。

空き家対策



問 除雪車出動の判断はどうなっていますか。

答 建設水道課 除雪の出動基準は積雪が10cm以上になると予想される時、または積もった時と規定を設けています。朝は委託業者が積雪を測って出動します。2回目の出動は職員のパトロールやオペレーターからの連絡を受けて判断します。



早朝の除雪「パトロール」

問 総務課 直近の町全体の把握調査は、令和3年9月に実施しています。その結果によりますと、町全体で172件の空き家があります。また、管理が十分でない「管理不全空き家」は83件という状況です。

問 不法投棄巡回パトロールは、現在シルバー人材センターに依頼し、実施しています。そのほか、村山地域不法投棄防止対策協議会でも、年に2回県職員、協議会構成事業所と一緒に、巡回パトロールを行なっています。

不法投棄



給食

問 学校給食費の無償化により給食費補助金が計上されましたが、一食あたりの単価はいくらですか。

答 学校教育課 小学校は290円に物価高騰分40円プラスして330円、中学校は350円に同じく物価高騰分40円をプラスして390円です。

学校給食費



不法投棄

問 不法投棄巡回パトロールについて、以前は、衛生組合長が行なっていました。現在は、だれが行なっているのですか。

答 町民税務課 不法投棄巡回パトロールは、現在シルバー人材センターに依頼し、実施しています。そのほか、村山地域不法投棄防止対策協議会でも、年に2回県職員、協議会構成事業所と一緒に、巡回パトロールを行なっています。

町民税務課

一般質問

そこが聞きたい

10人の議員が町政をたずねます

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をたずねるのが一般質問です。今回の第3回定例会では議長も含めて10人全員の議員が質問しました。質問と答弁の内容を要約してお伝えします。

質問事項 (発言順)

- 佐藤 光康 議員 P9
 - 1 町の生涯学習の現状とこれからの施策について
 - 2 自家用車を活用した乗り合いサービスについて
- 荒木 俊夫 議員 P10
 - 1 自主防災組織と災害ボランティアについて
 - 2 中学校の部活動と地域移行について
 - 3 歴史文化資料館・かわどい亭の整備について
- 佐藤 仁 議員 P11
 - 1 住宅建設の現状と今後の整備方針について
 - 2 ふるさと納税の現状と今後の方針について
- 佐藤 耕二 議員 P12
 - 1 近年の農業問題について
 - 2 社会福祉協議会に関する件
- 菅野 邦比克 議員 P13
 - 1 副町長の選任について
 - 2 冬に咲く啓翁桜の生産見通しについて
- 飯野 幹夫 議員 P14
 - 1 大沼キャンプ場について
 - 2 西川町総合開発株式会社について
 - 3 相続登記の申請義務化について
- 古澤 俊一 議員 P15
 - 1 町立病院存続のための方策について
 - 2 岩根沢神社の神楽の担い手と月山参道復旧について
- 佐藤 大 議員 P16
 - 1 「(仮称)サウナ・NFT・かせぐ課」設置について
 - 2 企業誘致の状況について
- 後藤 一夫 議員 P17
 - 1 町内における買い物弱者の現状及び対策について
 - 2 全国規模の観光、スポーツ事業などの成果及び今後の対応について
 - 3 月山スキー・登山エリアの観光推進について
- 大泉 奈美 議員 P18
 - 1 木質バイオマス関連施設の整備について
 - 2 町立病院強化プラン作成について

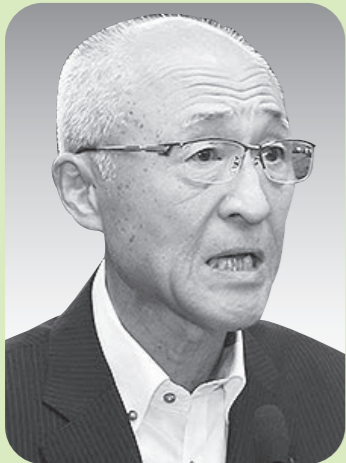
※第3回定例会の傍聴者は延べ40人、YouTubeでの視聴者は延べ2,675人でした。ご覧いただいた皆さん、ありがとうございました！(令和5年9月末時点)

町 具体的な統合案とこのは ありません

町の生涯学習の現状とこれからの施策について質問します。



※質問者の動画が見られます。



佐藤 光康 議員

生涯学習施設の見直し

問 第7次総の「主要3施設の統合を含めた生涯学習施設の見直し案」とは具体的にどのような構想があるのですか。

答 具体的な統合案とこのはありません。

いきいきサークル

問 町のいきいきサークルや歴史文化学習会の年会費の負担が大きくなっています。町はもっと支援すべきではありませんか。

答 町はそれぞれのサークルに2万円ずつの補助金を交付しています。サークル活動は町民の皆さんが自らのニーズに即して任意に結成し、個人が負担している年会費は各々のサークルが自らの活動にてらして設定しているもので町は関係していません。

各サークルは講師代を支払った他に

問 あいべの使用料を払わなければなりません。あいべの使用料への町の支援はできませんか。

答 サークルの方からのご要望が現在ありませんのでそのような取扱いになっていません。

平和の町宣言

問 平和の町宣言をホームページで見られるようにできませんか。

答 過去にどういう宣言があるのかを調べまして対処します。



▲役場入口モニターの「平和の町宣言」

マイカーを利用した 助け合いの公共交通とは

町 高齢者と乗せて行ってくれる方を 結ぶ交通システムです

答 行きたい場所があるのに行けない高齢者と、高齢者を自家用車に乗せて連れて行ってくれる方を結ぶ助け合いの交通システムです。

先行実施している富山県朝日町の「ノックルあさひまち」を参考にしつつ、より西川町の現状に即した制度設計をしていきます。

問 町内の車のない高齢者が主に利用しているのがデマンド型乗り合いタクシーです。車の免許を返納した方にはタクシー利用券やバス乗車券が支給されますが、デマンドタクシーも対象にすべきではありませんか。

答 町の公共交通が大きく変わりますので、それに合わせて検討していきます。

助け合いの公共交通

問 町が実施しようとしている助け合いの公共交通について質問します。



荒木 俊夫 議員



※質問者の動画が見られます。

災害ボランティアの受け入れ計画や体制の整備は

町 社会福祉協議会を支援していきます

安全・安心なまちづくりのために、自主防災組織の支援と災害ボランティアの受け入れ体制について質問します。

自主防災組織
自主防災組織の活動支援はどのようになりますか。

答 町の総合防災訓練（今年度は岩根沢地区が会場）に全組織からの参加や防災講習会へのアドバイザー派遣、防災士養成などの支援を行い、全組織が年1回訓練を実施できる支援を行います。また、装備品の更新なども行います。

災害ボランティア

問 災害時のボランティアの受け入れ体制はどうなりますか。

答 地域防災計画に基づき社会福祉協議会が窓口となります。現在は、研修会などへ参加し準備をしています。町も受入態勢の整備について支援していきます。

部活動と地域移行は

町 丁寧に対応しています

部活動の状況と安全対策、地域移行について質問します。

部活動

問 部活動の状況と安全対策はどうなっていますか。

答 バレーボール（男女）、野球、カヌー、卓球（男女）、剣道（男女）、吹奏楽部があります。野球部は、部員数が少ないので新入戦には大江中との合同チームで参加します。活動の用具などについては、町で計画的に整備しています。また、来年度からの部活動は自由加入となります。熱中症対策として朝・昼・部活動前に暑さ指数を測定し、情報

を職員間で共有し対応しています。

地域移行

問 休日の部活動の地域移行対策はどうなっていますか。

答 生徒、父兄、指導者及び町民の方々に丁寧の説明をしています。また、多様なニーズに対応するため西村山においても検討しています。



▲西川中学校男子バレーボール部のみなさん

歴史文化資料館の整備について

町 予定はありません

西川町歴史文化資料館、かわどい亭のバリアフリーについて質問いたします。

施設整備

問 施設南側（校舎裏側）から入館できる駐車場と常設のスロープ、施設内の1階から2階にいます式の階段昇降機を整備すべきではありませんか。

答 現在、整備する予定はありません。

住宅建設の現状と今後の整備方針は

町 人口増加をふまえ家族向けや単身者用の住居整備を

交流人口や関係人口で移住定住人口が増えつつあることなどをふまえ、賃貸住宅や町民アパートなど今後どのように整備していく方針なのか質問します。

みどり団地住宅建設

問 月額7万円を25年支払うと土地と建物を取得できる長期賃貸住宅3戸2期工事の進捗状況と、1期工事の未分譲地2区画の今後の方針はどうなっていますか。

答 35坪以内2100万円の方と仮契約を結んでいますが、現状資材や賃金の高騰で2700万円前後になるため、過疎債を発行し町の住宅とし3世帯の方のプランを優先的に取り入れ7万円の家賃で再募集を行います。

問 過疎債を発行した場合に現状の制度を維持できるのですか。

答 公営住宅でも22年の法定耐用年数が過ぎれば払下げができますので残存価格として7万円を3年納めていただき、長く住んでいただくため条例の整



▲提案型住宅建設予定地

備を行い進めていきます。また、1期工事の2区画も同条件で募集を行います。

吉川地区アパート整備

問 地元との対話会において町が関わってほしいとの意見があったようですが、運営面や財政的収支として地元の方々への対応など今後どのように関わっていくのですか。

ふるさと納税の現状と今後の方針は

町 着実に伸びているが物より体験型などの充実を図る

答 入居居の管理は町で行い、入居時に面談を行うなど除雪も含めトラブルが起きないように運営していきます。建物は町が借り上げ入居者に貸し付けます。

個人版及び企業版の現状

問 件数及び金額の現状と制度の厳格化による影響はどうなりますか。

答 令和4年度の個人版は1万1438件で1億9000万円、商品数も480品目と着実に伸びていて、企業版は22件3730万円と県内で件数は1位、金額は4位と伸びています。また制度の厳格化による影響はほとんどありません。

今後の運営方針は

問 新たな商品づくりなど今後の運営方法はどのようになりますか。

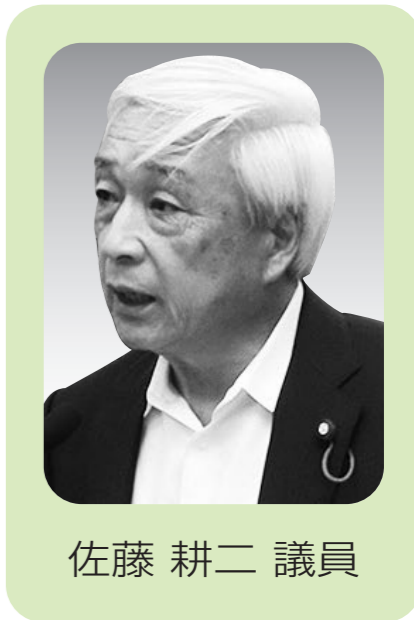
答 体験型の商品や町の事業に共感し応援してもらえるよう、また、主婦層の方々にアクセスしてもらえるよう工夫していきます。



※質問者の動画が見られます。



佐藤 仁 議員



佐藤 耕二 議員



※質問者の動画が見られます。

近年の農業問題は

町 いずれは町として支援する必要がある

国内外の社会情勢や自然環境、食料事情などの目まぐるしい変化の中、また国の新しい施策や少子高齢化により、農業を取り巻く環境は大きく変わるうとしていきます。その中の一部に視点をあて質問します。

水張り問題
問 国の制度に10aあたり5万円の補助をする「水田活用の直接支払い交付金」があります。しかし令和4年度、8年度までの5年間の間に1回も水張りをしない農地では、この交付金が受けられなくなり、その栽培が多い西川町の農業にとって大きな問題ですが、町ではどのように考えますか。

答 水張りの可能な農地はぜひ交付金を継続して受けられるように指導し、不可能な農地は畑地化促進助成で10aあたり5年間総額24万円の補助を受けてほしいと思います。5年後に国からの助成がない時は、町として支援する必要があると考えます。

二者択一
問 5年に1回水張りをし水田活用の直

町 予算的には大きな見直しが必要

社会福祉協議会は「福祉のまちづくり」の実現をめざして活動している組織です。社協の今後について質問します。

予算
問 町は社協に年間1390万円、老人福祉センター運営費として920万円の予算を組んでいます。適正な金額ですか。

答 近隣の町と比較して大きな見直しが必要だと思います。

使用料
問 保健センターに間借りしている状態ですが、使用料(貸付料)をどのように考えていますか。

答 社協の評議員会で、ひかりによる機能特化型のデイサービスが認められたとの報告を受けました。今後は前向きに事業展開を後押ししていきたいと考えています。

介護サービス

問 寒河江市にある「デイサービスひかり」の介護サービスを老人福祉センター内で行いたいとすることへの町の捉え方はどうですか。

答 社協の評議員会で、ひかりによる機能特化型のデイサービスが認められたとの報告を受けました。今後は前向きに事業展開を後押ししていきたいと考えています。

副町長の選任は町 副町長は2人制にしたい

副町長は危機管理上また組織体制の上からも、必要と考える質問します。

副町長

問 なぜ老人福祉政策担当の副町長を新設するのですか。

答 高齢者福祉政策の事業を自分事として担っていただくため、私より少し年上の副町長を新設したいと考えています。

問 災害はいつ発生するかわかりませんが、他の業務を担当する副町長をどう考えていますか。

答 危機管理業務に加えて、町の推進事業に取り組み、私よりも若い、そして私の代理を担う副町長を招聘したい。高齢者福祉担当の副町長と合わせて2人体制にしたいと考えています。



菅野 邦比克 議員



※質問者の動画が見られます。

冬に咲く啓翁桜の生産見通しは

町 令和4年度の販売額は31万本で4847万円

女性アドバイザー

問 女性アドバイザーとの兼ね合いはどうなるのでしょうか。政策は合議制になるのでしょうか。

答 女性のアドバイザーの身分は非常勤です。役割は女性の意見を取り入れ、政策に活かすことです。最終の政策決定には入りません。

啓翁桜

令和6年度に販売額1億円の目標を掲げていますが、見通しはどうなっているのか質問します。

問 現状の販売額と海外への出荷状況とスマート農業への取り組みについて質問します。

答 令和4年度の販売額は、31万本で4847万円、そのうち海外販売は2万9000本で767万円です。

自動草刈機の導入を図り実証実験を行う予定です。またセンサーによる生育管理なども行う予定です。

問 目標1億円は堅持しますか。変えませんか。

答 第7次総合計画には目標はありますが、生産の支援については続けていきます。



啓翁桜



飯野 幹夫 議員



※質問者の動画が見られます。

大沼キャンプ場の維持管理は

町 令和11年度までに解体する予定です

西川町のキャンプ場を検索すると、月山引張平オートキャンプ場・志津野野営場・大沼と大井沢キャンプ場が紹介されていますが、現状をふまえて質問します。

維持管理について
問 大沼キャンプ場のトイレ・炊事場は、老朽化により使用できない状態でロープを張り「使用しないでください」の貼り紙表示をしています。今後の維持管理について質問します。

答 平成26年、公共施設管理事業で整備しました。今後は、令和2年に策定した西川町公共施設個別管理計画に基づき、公共施設の最適な管理を行なっていきます。

案内から削除は
問 修復の考えがなければ、町のイメージダウンとならないためにも、路上に設置してある案内看板の撤去やホームページで紹介しているキャンプ場案内を削除する考えはありますか。

答 ホームページは所管の月山朝日観光協会に削除するように指示しました。案内看板は撤去し、再利用を考え保管します。

大規模改修後の水沢温泉館の状況は

町 集客1.5倍、売上1.5倍 純利益は2倍となっています

グは5位、公的施設では1位であり、外気浴設備も喜んでいただき、若い方の利用も多くなっています。



▲大沼キャンプ場炊事場

答 月山地ビールの販売は前年比1.3倍で、利益も確保できます。2割ぐらいいは増産可能だと思いますが、水源確保・貯蔵タンク増設などの課題もあります。

設備について
問 瓶詰めびらべ貼付け作業など、1人での作業と伺いました。オートメーション化が必要ではないですか。
答 業務量や人件費を考慮して、従来は一人で対応していましたが、現在は二人体制となっています。



▲地ビール製造

他に相続登記の申請義務化についても質問しました

ビール増産予定は
問 売り上げが好調でビールが品切れになったと伺いましたが、増産してはいかがでしょうか。

町立病院存続のための方策は

町 効果のある採用や、コスト削減を考え対応します

近年はコロナ感染症の影響も重なり、病院の経営も厳しい状況におかれています。今後公立病院として存続するには、病院関係者と町民の協力が重要です。病院運営について質問します。



※質問者の動画が見られます。



古澤 俊一 議員

放射線技師の増員

問 放射線技師が1人で対応されています。働き方改革と、女性特有の検査もあり、女性放射線技師を増員する考えはありますか。

答 増員は望ましいですが、経営で考えると技師だけの採用は難しいです。例えば、透視や事務などの兼用のできる技師であればすぐにでも採用したいと思っています。

電光掲示板の設置

問 電光掲示板を設置することに、患者さんのスムーズな行動が期待できます。院内で他人の病気に触れないよう広報ができませんか。

答 院内の検討では、高齢の方が多いため不向きではないのでしょうか。発券機での呼び出しと院内にチラシ掲示をするなど、今後検討を行います。

BGMの採用とLEDへの更新

問 癒しや精神の安定の効果があるBGMの採用と、待合室の照明をLEDに更新する予定はありませんか。

答 さまざまな効果の立証はあるが、現在テレビが設置されています。LEDの照明は、患者さんと勤務の方を考え速やかに対応していきます。

太々神楽の担い手と月山参道復旧の見通しは

町 保存会からの要望がありません

ば対応したいと思いません。

八方七口岩根沢参道復旧

問 近年の大災害で、通行ができない状況になっており、愛好者からも復旧を懇願されています。早期の復旧はできませんか。

答 崩落現場を視察し、災害箇所が三か所程と思われま。現地は国が管理する林道であり、町としては、管理者である東北森林管理局・山形森林管理署に対し、復旧を働きかけていきます。

太々神楽の担い手

問 観光誘客に役買っている伝統ある太々神楽の後継者がいません。今後町内の方、職員のご協力などはいただけませんか。

答 中学生の体験などにおりますが、保存会からの要望がありませんでした。要望があれば



▲岩根沢参道災害現場



佐藤 大 議員



※質問者の動画が見られます。

(仮称)サウナ・NFT・かせぐ課 来年度の新設は

町 来年4月1日の新設にあたり
10月に準備室を設置します

「(仮称)サウナ・NFT・かせぐ課」設置について、企業誘致の状況について質問します。

問 「(仮称)サウナ・NFT・かせぐ課」の概要はどうなっていますか。

答 来年4月1日に新設し、課の名称を「かせぐ課」として、デジタルNFT係・サウナ係を設けます。

開設に向けての準備室を10月に立ち上げます。町で稼ぎ、雑収入の科目で収入を増やします。

問 「かせぐ課」はどのような事業を展開し、どのような形で収益を上げるのですか。

答 NFTデジタル係は、デジタル住民票・AIアート・NFTネーミングライツを担い、サウナ係は、補助金でサウナを作った販売を考えています。収益は高齢者支援基金を設置し蓄え、高齢者のために使います。

問 「かせぐ課」の職員体制・人数及び準備室長の選定はどうするのですか。

答 準備室長には、商工観光課課長。室長補佐には、つなぐ課と生涯学習課課長が兼務します。担当職員を2人配置します。



デジタル住民票

町 (株)朝日相扶製作所には
支援策を検討しています

問 問沢地内への(株)朝日相扶製作所の誘致の状況と支援について質問します。

企業支援

問 昨年7月に町で誘致した(株)朝日相扶製作所の操業に向けての支援はできませんか。また操業後の支援も行うべきではありませんか。

答 火災による本社工場再建の調整を図りながら、西川町も朝日町・庄内銀行との対話に加わり、西川工場はどうするのか検討しています。



▲(株)朝日相扶製作所 西川工場

答 新たな雇用の創出、地元事業との連携、問沢地内の飲食店が賑わうのではないかと考えます。

問 経済産業省の地域未来牽引企業に認定されている(株)朝日相扶製作所が操業した場合、本町への効果はどうでしょうか。

買物弱者に対する 支援策は

町 買い物に関するニーズを
基に対策を考えます

日常の買い物に不自由を感じている方(買物弱者)の支援策及び移動販売業者の支援について質問します。

買物弱者の支援

問 買物弱者をどう支援しますか。

答 買い物に関するニーズを明確にし、商工会をはじめとする関係者と具体的な対策を考えます。

移動販売業者支援

問 買物弱者支援として、移動販売業者への支援策は何ですか。

答 車両購入の補助金を準備しているほか、国・県補助金導入支援を行なっています。



後藤 一夫 議員



※質問者の動画が見られます。



▲地域を支える移動販売

全国規模の観光・スポーツ 事業などの成果は

町 6000万円を超える経済効果
と推察しています

事業実施の経済効果

問 主要事業実施による経済効果をどう試算していますか。

答 観光庁による試算単価から、6000万円を超える経済効果は出たものと推察しています。

月山スキー・登山エリア の観光推進は

町 ペアリフトの改修など
整備を図っていきます

受入環境の整備

問 月山環境整備の協力金引上げにより、受入環境はどう整備されましたか。

答 月山の環境保全の拡充、交通誘導などの専門性の向上、プロスキースクールでのパトロールによる安全性の強化などを図ることができました。

ペアリフトの改修

問 改修は、どう進めていきますか。

答 観光庁の「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」が採択され、交付決定を受けましたら、早ければ9月中旬から2か年をかけ、月山観光開発(株)が改修を行います。



▲ONSENガストロノミー

問 観光事業をどう展開していきますか。

答 AI謎解きゲーム、ONSENガストロノミーやSEATOSUMMITを持続可能なツアーリズムとしてさらに成長させ、観光交流人口の拡大につなげていきます。

議会の動き

議会全員協議会

■9月4日 令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率ほか

議会運営委員会

■7月24日 令和5年第4回臨時会の運営
 ■8月21日 令和5年第3回定例会の運営
 ■10月4日 令和5年第5回臨時会の運営

総務厚生常任委員会

■8月5~7日 総務厚生・産業建設常任委員会合同視察研修
 ■8月24日 行政評価ヒアリング
 ■9月4日 行政評価まとめ
 ■9月7日 行政評価まとめ
 ■9月22日 所管事務調査
 ■10月4日 所管事務調査

産業建設常任委員会

■8月5~7日 総務厚生・産業建設常任委員会合同視察研修
 ■8月24日 行政評価ヒアリング
 ■9月4日 行政評価まとめ
 ■9月26日 行政評価まとめ
 ■10月10日 所管事務調査

広報公聴常任委員会

■9月4日 議会だより126号入稿前編集会議
 ■9月14日 第1回校正
 ■9月20日 第2回校正
 ■9月25日 第3回校正
 ■9月27・28日 広報公聴常任委員会研修会
 ■10月2日 第4回校正
 ■10月6日 第5回校正、校了

決算特別委員会

■9月1日 決算説明、質疑（特別会計等）
 ■9月5日 決算説明、質疑（一般会計）
 ■9月7日 決算説明、質疑（一般会計）
 ■9月8日 決算説明、質疑（一般会計）
 ■9月11日 付託案件の審査、採決

議会の傍聴にお越しく下さい

面倒な手続きは何もありません。ぜひお気軽に！
次期定例会は12月です
 (12月8日からの予定)

議場で行う本会議や特別委員会はインターネットで中継しているほか、過去の映像を視聴することもできます。ぜひご覧ください。

菅野邦比克議長 ・佐藤光康議員 からのお詫び

議長からの お詫び

7月3日

7月3日に開催された議会全員協議会において、菅野邦比克議長から、議会議員と町幹部との間で起こった一連の出来事を招いた議会運営について、一言お詫びがありました。

内容は「議会全員協議会の前に先立って一言、私のほうから申し上げたいと思います。全員協議会は町政、個別事業の理解を深める場所であるというようなことであります。しかしながら、6月5日の全員協議会で1人の議員が質問ではなく、感想を述べた発言から、執行部のモチベーションを低下させ事業の取り下げまで至ったということは、深く反省すべき

きと思っております。議員の皆さまには、発言の際は、言葉の重みを十分考えて発言していただくように注意し、今後とも円滑な町政、議会運営を行うため、執行部の皆さまと議員の皆さまに議長としてお詫び申し上げます」というものでした。

佐藤光康議員 からのお詫び

9月12日

令和5年第3回定例会の9月12日最終日の際に佐藤光康議員から、去る8月8日の第4回臨時会の審議の際に自分が出した発言について、一言お詫びがありました。

内容は「私の議会での発言で、一言、お詫び申し上げます。8月8日の第4回臨時会での第7次総合計画の質疑の中で、私が町民や町内の子どもたちが井の中の蛙とられるような発言をしました。今後、発言に關しましては十分に注意していくことを心がけていく決意です。町民の皆さまにこそ「お詫び申し上げます」というものでした。

木質バイオマス関連施設の整備は

**町 受託会社が調査・検証し
場所の選定をしていきます**



※質問者の動画が見られます。



大泉 奈美 議員

町は、中山間かつ寒冷地における持続可能な通年型農業の経営モデル構築を目指すとして、令和4年11月に旧入間小学校跡地への木質バイオマス関連施設の建設について、入間地区に説明を行われまふまへ質問します。



▲高畠町バイオマス発電視察

今後は受託会社が調査検証を行い場所の選定をします。

問 公募型プロポーザルで、株式会社NTTアグリテクノロジを受託会社に決定しました。候補地につきましては、本道寺地区から旧本道寺小学校グラウンド利用の要望があったことから、旧入間小学校跡地とどちらがふさわしいか精査していくことになりました。

問 木質バイオマス発電所十次世代型園芸施設の整備はどのように進めていきますか。

答 林道整備はバイオマス関連事業とセットでありますから本年度中に白紙に戻しまして林道整備は誘致場所が決まっておりますから優先順位で行います。

問 木質チップの供給はどのような計画で行いますか。

答 チップ供給は一番木の使用も考えています。また森林組合から町内へのチップ供給は問題ないとの回答はいただいています。

町立病院強化プラン作成は 町プランの策定を 進めています

8月の視察研修及び3月定例会での追跡関連で質問します。



問 地域包括ケア病床について、積極的な広報はどのようにされていますか。

答 病院のホームページでもわかりやすいものに変更し、病院内にもチラシを掲示しています。また、8月の町広報紙でも紹介しました。



▲町立病院

答 この町に生活するうえにおいて、町民の一番身近な医療機関である町立病院が、かかりつけ病院の役割を果たしていくことは重要であると考えています。

問 今後の病院経営計画において健診に力を入れ、かかりつけ病院としての方向性はどのようになっていますか。

知りたい!!-聞きたい!!

～議会だより125号のアンケートより～ 読者モニターの広場

西川町議会だより読者モニターの皆さまからたくさんのご意見などが寄せられました。その中のいくつかを広報公聴常任委員からの回答とともに紹介します。



A.Jさん

ゼロカーボンには森林だけでなく、栽培方法のやり方次第で農業も二酸化炭素吸収を増やすことができますので、有機栽培・自然栽培の普及拡大を図ってはどうか。帰ってきてゼロカーボンは素晴らしい制度です。町の生産年齢増加に繋がるよう、しっかり啓蒙していただきたいです。



Y.Yさん

ゼロカーボンは、世界的にも地球温暖化対策として非常に重要な施策となってきました。農業分野におけるゼロカーボンに向けてのご提案、ありがとうございます。議会としても、今後の町の施策の動向を注視していきます。「帰ってきてゼロカーボン」は本当に良い制度だと思います。ゼロカーボン同様「帰ってきてゼロカーボン」の町の動向についても、注視していきます。

「新議会」に望むを、毎号掲載できないでしょうか。町民の生の声を知ることができる貴重な機会だと思います。

ありがとうございます。町民の皆さんの生の声を届けたくて、今回始めたコーナーです。スペースの都合もありますが、続けていきたいと思えます。



ご感想をお寄せください

西川町議会では10名の町民の皆さまに議会だよりの読者モニターをお願いしています。アンケートにより寄せられたご質問やご意見には、きちんとお答えするよう心がけています。読者モニター以外の方でも、議会や議会だよりについて「知りたい!聞きたい!」という場合は、お気軽にお問い合わせください。

ファクシミリ: 74-2601 住所: 海味 510 番地
メール: giji@town.nishikawa.yamagata.jp



表紙から1コマ
9月22日(金)に西川小学校5年生が学校田の稲刈り作業を行いました。
手鎌での刈り取り、稲束の結束、杭掛け作業を体験しました。写真は、3時間半の作業を終えてお腹ペコペコの子どもたちです。

編集後記

今年は、全国各地で猛暑日が多く記録更新する天候となりました。我が町も同様で降水量が少なく、米の収穫作業は例年より一週間から十日ぐらい早く、収穫量・品質面で心配している生産者も多いようです。

初めて議員視察研修に参加させていただき、岩手県北上市更木の桑茶製造販売、西和賀町のユキノチカラプロジェクト、さわうち病院・釜石市の観光地域づくり法人・かまいしDMCなどの活力ある取組みを学んできました。どの組織もリーダーの強烈なパワーを感じました。
(飯野 幹夫)

- 《発行・編集責任者》
議長 菅野邦比克
《編集委員》
委員長 佐藤 光康
副委員長 飯野 幹夫
委員 荒木 俊夫
委員 後藤 一夫
委員 佐藤 大